販売に期待するダーウィンブランドの商品

整骨院向け商品販売でトップ
ボンボーンなどのブランド強化に

ダイヤ工業㈱　社長

松尾 正男さん（60）

まつお　まさお

医療用品製造販売のダイヤ工業㈱（松尾正男社長）は来年6月末を目途に、同市南区古新田のCSセンター前に、本社屋を完成させることを明らかにした。同社は柔道整復師らが治療する整骨院向けにコルセットなどの医療用品の販路を確立しており、新本社屋には、同市南区大福の製造拠点も集約し、販路を開拓していく考えだ。岡山県中小企業家同友会で副代表理事を務める松尾社長に事業の展望を聞いた。

―来年6月末に完成する新社屋は国道2号沿いの好立地ですね

「2003年にカスタマーサディスファクション（顧客満足）の向上を目的に、CSセンターを古新田に開設しており、全国の整骨院向けに自社ブランド商品の通信販売を展開している。電話営業人員20人ほどで対応し、顧客ニーズを聞き入れ、商品開発に取り組んでいるが、従来は製造拠点が別の場所にあった。CSセンターと製造拠点を、一カ所に集約することで、経営体質が強化できると考えた」

―ダイヤ工業は整骨院の待合で展開するブランド「ボンボーン」やスポーツ向けのプリンス、人工筋肉の「ダーウィン」などのブランドを持っています

「弊社は整骨院向けの商売が多く、今後はボンボーンとダーウィンの2ブランドの販売量を伸ばしていきたい。ボンボーンは10年のブランド設置から、整骨院の国家資格者が患者に向け、商品を勧めるほどの商品力を持つ。整骨院の3万以上との取引があり、商品販売棚を設置する整骨院は全国に500、販促用のデジタルサイネージを設置する整骨院はその内、200あり、販売に期待している」

―今年創業50周年を迎えられますね

「弊社はダイヤゴム工業として、い草のサンダルメーカーとして創業した。79年に腰痛コルセットの製造販売を開始し、84年に業態転換し、毎年、数々の新商材を投入し、商品群の多さから、引き合いも増え、平成に入ってからは、急成長を遂げた。現在は中国地方や近畿エリアなど関西地区を中心に販路を確立、アメリカや韓国などへの輸出も始めた」

―松尾社長は、岡山県中小企業家同友会で副代表理事を務められています。同友会に入会して、自社に活かしたことなどをお話下さい

「97年に入会して以来、経営指針成文化、共同求人、同友会大学などのプログラムを利用し、企業を成長させた。特に主力の販売手法の通信販売に関しては、『心の通う通信販売』をモットーに業績が飛躍的に伸びたのも同友会での学びが要因だ。是非、同友会で一緒に学んで欲しい」

▽ダイヤ工業㈱＝岡山市南区大福1253、電086・282・0377、http://www.daiyak.co.jp/。同社は1963年4月設立。資本金1千万円、パートを含めた従業員は84人。年商は30億5800万円。

▽松尾正男＝1952年12月13日、加賀郡吉備中央町出身。県立高梁高校、大阪経済大学経営学部卒業。ダイヤ工業へは80年入社。専務を経て、96年社長就任。岡山県中小企業家同友会副代表理事を務める。座右の銘は「共に育つ」。趣味はスポーツ。岡山市内に洋子夫人と母親の3人で暮らす。

貴社のホームページのバージョンアップにいかがです？

まずはこちらでご覧ください。 エフエムふくやま 検索

http://fm777.co.jp

エフエムふくやまHP「びんご動画アラカルト」に掲載。

お申し込み・お問い合わせは

株式会社 エフエムふくやま

〒720-0067 広島県福山市西町2丁目10番1号 福山商工会議所ビル1F

TEL. 084-920-8777 FAX.084-920-8778

URL http://fm777.co.jp E-mail bingo@fm777.co.jp

手軽な予算で 動画制作

1本あたり（約3分） わずか 36,750円（税込）

動画撮影・編集からユーチューブアップまで（特典：ラジオ無料出演）

★演劇「裏小路」Cast＝吉田栄作、秋野暢子、下条アトムほか▷10月30日〔水〕午後6時30分開演▷場＝せら文化センター▷料＝前売一般2千円（当日2500円）、高校生以下1千円（同1500円）▷問＝電0847・22・4411